

**2010年3月期 中間決算概要（連結）**

1. 業績の概況

(単位:億円)

区 分	2009年度 上期実績 A	2008年度 上期実績 B	増 減		2009年度 通期見込	2009年度 当初計画	2008年度 通期実績
			金 額 A - B	% A/B*100			
<b>営業収益</b>	<b>2,737</b>	<b>4,392</b>	<b>1,654</b>	62.3	<b>5,994</b>	<b>6,407</b>	<b>7,917</b>
高速道路事業	2,513	4,183	1,670	60.0	5,512	5,863	7,458
(料金収入)	2,272	2,958	685	76.8	4,433	4,794	5,576
(道路資産完成高等)	<sup>2</sup> 240	<sup>3</sup> 1,225	984	19.6	1,079	1,069	<sup>4</sup> 1,881
関連事業	224	208	16	107.7	482	544	459
(休憩所事業)	163	133	29	122.0	311	298	256
(その他)	61	74	13	82.2	171	246	202
<b>営業費用</b>	<b>2,517</b>	<b>4,203</b>	<b>1,686</b>	59.8	<b>5,903</b>	<b>6,332</b>	<b>7,799</b>
高速道路事業	2,335	4,034	1,698	57.8	5,491	5,850	7,397
関連事業	181	169	12	107.2	412	482	401
<b>営業利益</b>	<b>220</b>	<b>188</b>	<b>32</b>	117.3	<b>91</b>	<b>74</b>	<b>117</b>
高速道路事業	177	149	28	119.2	21	13	60
関連事業	43	39	3	109.7	70	62	57
<b>経常利益</b>	<b>226</b>	<b>198</b>	<b>28</b>	114.3	<b>97</b>	<b>62</b>	<b>138</b>
<b>中間(当期)純利益</b>	<b>130</b>	<b>117</b>	<b>12</b>	110.9	<b>63</b>	<b>37</b>	<b>80</b>

- 実績金額は、億円未満の端数を切り捨てて表示しております。
- 2009年度上期実績の道路資産完成高等には、料金社会実験等に伴う国からの負担金(2億円)を含みます。
- 2008年度上期実績の道路資産完成高等には、料金社会実験等に伴う国からの負担金(61億円)を含みます。
- 2008年度通期実績の道路資産完成高等には、料金社会実験等に伴う国からの負担金(126億円)を含みます。
- 2009年度当初計画の関連事業営業収益及び営業費用の数値に誤りがあったため、修正しております。なお、当該営業利益に変更はありません。

(注)事業内容の種類、性質等の類似性、損益集計区分及び関連資産に照らし、以下のように事業区分を行っております。

事業	業務内容	
高速道路事業	建設事業	高速道路の新設、改築
	保全・サービス事業	高速道路の維持、修繕、災害復旧その他の管理
関連事業	休憩所事業	高速道路内におけるサービスエリアの建設、管理及び運営
	その他	受託事業、トラックターミナル事業、占用施設活用事業、物販事業、旅行事業、海外事業、カードサービス事業等

## 2 トピックス

### (1) 高速道路事業

#### (実施した主な施策)

4月18日に東海環状自動車道(美濃関JCT~関広見IC 2.9km)開通  
7月17日に東海北陸自動車道(郡上八幡IC~ぎふ大和IC 4.6km)4車線化  
利便増進事業による高速道路料金の引き下げ

#### (中間期実績)

高速道路事業の営業利益は177億円を計上。要因は以下のとおり。  
増益要因は、道路資産完成高の減少や高速道路料金の引き下げに伴い料金収入が減収となった一方、道路資産完成原価や管理費用が減少したことによるもの。

#### (通期見通し)

2010年3月期の高速道路事業の営業利益は21億円となる見通し。要因は以下のとおり。  
次のような季節的な要因により、通期の営業利益は中間期より小さくなる傾向。  
・収益は、ゴールデンウィーク、夏休みなどを含む上期と比較して、下期の料金収入が少ない。  
・費用では、雪氷対策や集中工事などの影響を受け、上期と比較して下期の費用が多い。

### (2) 関連事業

#### (実施した主な施策)

お客様からご支持の高いコンビニエンスストアを4店舗<sup>1</sup>、お客様からご好評を頂いているセルフカフェショップ2店舗<sup>2</sup>を新規オープン。

1  
東名高速道路 上郷SA(⊕)(⊖)  
長野自動車道 梓川SA(⊕)  
小田原厚木道路 大磯PA(⊕)

2  
長野自動車道 梓川SA(⊕)  
中央自動車道 諏訪湖SA(⊖)

地域に根ざした店舗の誘致など4店舗をリニューアルオープン。

東名高速道路 小笠PA(⊕)・・・地域店の誘致【そば専門店】  
東名高速道路 日本坂PA(⊖)・・・地域店の誘致【地元土産品店】  
紀勢自動車道 奥伊勢PA(⊕)(⊖)・・・地域店の誘致【地産地消店舗】

#### (中間期実績)

関連事業の営業利益は43億円を計上。

#### (通期見通し)

2010年3月期の関連事業の営業利益は70億円となる見通し。

上記1業績の概況、2トピックス中の業績予想(通期見通し)は、当社が現時点で合理的であると判断する一定の前提に基づいており、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績は、さまざまな要素により、上記予想数値と異なる可能性があることをご承知おきください。

以上